



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 サトレストランシステムズ株式会社

コード番号 8163 URL <http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 重里 欣孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 寺島 康雄

TEL 06-7222-3101

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	19,313	1.0	490	△34.4	420	△32.8	203	—
24年3月期第3四半期	19,130	2.3	747	0.5	626	5.1	△2,886	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 232百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △2,897百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	8.09	—
24年3月期第3四半期	△114.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,214	7,168	38.6
24年3月期	18,336	6,888	37.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 7,028百万円 24年3月期 6,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,700	1.3	600	△36.0	450	△43.6	220	—	8.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	25,394,380 株	24年3月期	25,394,380 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	271,690 株	24年3月期	271,690 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	25,122,690 株	24年3月期3Q	25,122,740 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に緩やかな回復が見られるものの、欧州債務問題や新興国を含む世界景気の減速等を背景として、先行き不透明な状況で推移しました。

外食産業におきましても、景気の不透明感や住民税の増税、さらには復興特別税、消費税の増税への動きなどから、消費者の防衛意識による低価格志向や消費の選別などにより、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループは「最も顧客に信頼されるレストランの実現」に向けて諸施策を積極的に推進するとともに、コストの見直しを継続し、収益力の強化に努めてまいりました。当期からは、「安定収益確保から成長の創出の期間」と位置付け、店舗の情報化投資や次期主力業態となり得る新業態の開発や展開、海外展開の可能性の検証、さらなる財務構造改革への取組みを行ってまいりました。

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の店舗数は216店舗となりました。その内訳は、郊外和食店196店舗、すし半店13店舗、さん天店1店舗、かつや店6店舗であります。また、前期に実施した本社及び商品センターの売却に伴う製造・物流センターのアウトソーシングが完了し、平成24年11月19日に本社を大阪府中央区に移転しております。

一方で、当社と統一超商香港控股有限公司の合弁会社「統一上都(上海)餐饮管理有限公司」(当社出資比率19%)の董事会において、店舗の閉鎖及び会社の清算についての決議がなされたことにより、出資金について減損処理を実施し、特別損失に出資金評価損17百万円を計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高193億13百万円(前年同四半期比1.0%増)となりましたが、前期に実施した本社及び商品センターの売却による賃借費用、製造のアウトソーシング化に伴う移行費用、及び本社移転等に伴う一時費用などにより、営業利益4億90百万円(前年同四半期比34.4%減)、経常利益4億200百万円(前年同四半期比32.8%減)、四半期純利益2億3百万円(前年同四半期は四半期純損失28億86百万円)となりました。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントの業績に関する記載を省略しています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、182億14百万円(前連結会計年度末比1億21百万円の減少)となりました。

流動資産は、54億49百万円(前連結会計年度末比4億5百万円の減少)となりました。これは主に、現金及び預金の減少4億3百万円によるものであります。

固定資産は、127億56百万円(前連結会計年度末比2億85百万円の増加)となりました。これは主に、有形固定資産のその他(純額)の増加4億41百万円などであります。

(負債)

流動負債は、54億68百万円(前連結会計年度末比1億5百万円の増加)となりました。これは主に、買掛金の増加3億35百万円、短期借入金の増加1億42百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少1億83百万円、賞与引当金の減少1億25百万円などであります。

固定負債は、55億77百万円(前連結会計年度末比5億7百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の減少7億82百万円などであります。

(純資産)

純資産は、71億68百万円(前連結会計年度末比2億80百万円の増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月2日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,614,862	4,211,661
売掛金	204,015	254,869
商品及び製品	94,490	37,586
原材料及び貯蔵品	427,183	562,534
繰延税金資産	186,621	141,722
その他	327,113	240,640
流動資産合計	5,854,287	5,449,015
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,758,912	1,785,676
土地	4,811,081	4,811,081
その他(純額)	814,855	1,256,780
有形固定資産合計	7,384,848	7,853,538
無形固定資産		
投資その他の資産	473,734	436,736
投資有価証券	486,356	506,942
長期貸付金	462,089	485,813
差入保証金	2,939,627	2,801,737
繰延税金資産	434,830	408,314
その他	289,846	263,516
投資その他の資産合計	4,612,750	4,466,322
固定資産合計	12,471,334	12,756,596
繰延資産	11,071	9,109
資産合計	18,336,692	18,214,721

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	622,368	958,074
短期借入金	—	142,500
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	2,454,496	2,270,896
未払金	1,101,771	1,165,221
未払法人税等	96,748	124,034
賞与引当金	311,536	186,125
店舗閉鎖損失引当金	50,000	50,000
その他	626,164	471,578
流動負債合計	5,363,085	5,468,430
固定負債		
社債	350,000	250,000
長期借入金	4,683,511	3,900,854
再評価に係る繰延税金負債	337,666	337,666
役員退職慰労引当金	31,403	31,403
資産除去債務	230,450	263,931
その他	451,820	793,551
固定負債合計	6,084,850	5,577,405
負債合計	11,447,935	11,045,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,592,458	5,592,458
資本剰余金	3,224,180	2,041,277
利益剰余金	△1,214,082	171,946
自己株式	△192,573	△192,573
株主資本合計	7,409,982	7,613,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,393	27,831
土地再評価差額金	△612,713	△612,713
その他の包括利益累計額合計	△611,319	△584,881
少数株主持分	90,093	140,657
純資産合計	6,888,757	7,168,884
負債純資産合計	18,336,692	18,214,721

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	19,130,295	19,313,720
売上原価	5,857,795	6,076,397
売上総利益	13,272,499	13,237,323
販売費及び一般管理費	12,524,895	12,746,874
営業利益	747,604	490,449
営業外収益		
受取利息	8,298	8,267
受取配当金	12,476	10,914
受取家賃	77,604	60,497
雑収入	34,806	48,340
営業外収益合計	133,186	128,020
営業外費用		
支払利息	134,903	113,042
不動産賃貸費用	63,867	46,899
雑損失	55,495	37,632
営業外費用合計	254,266	197,574
経常利益	626,524	420,894
特別利益		
固定資産売却益	3,462	—
特別利益合計	3,462	—
特別損失		
固定資産除却損	20,072	12,961
投資有価証券評価損	—	6,564
出資金評価損	—	17,859
賃貸借契約解約損	—	2,066
減損損失	3,737,695	1,588
事業構造改善費用	—	4,582
特別損失合計	3,757,768	45,622
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,127,781	375,272
法人税、住民税及び事業税	73,344	98,898
法人税等調整額	△316,633	70,704
法人税等合計	△243,289	169,602
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,884,492	205,669
少数株主利益	2,495	2,543
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,886,987	203,125

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△2,884,492	205,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,474	26,437
土地再評価差額金	47,914	—
その他の包括利益合計	△12,560	26,437
四半期包括利益	△2,897,052	232,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,899,547	229,563
少数株主に係る四半期包括利益	2,495	2,543

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年5月14日開催の取締役会にて資本準備金の額の減少及び剰余金の処分を決議しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本準備金が1,724,867千円減少し、その他資本剰余金へ同額振替え、そのうち1,182,903千円を利益剰余金に振替えました。

(5) セグメント情報等

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

当社は平成25年1月7日の取締役会において、一般募集による新株式発行、自己株式の処分及び第三者割当による新株式発行に関する決議を行い、以下の通り決議をしております。

なお、①、②については平成25年1月23日付、③については平成25年2月6日付で全額の払込を受けております。

①公募による新株式発行（一般募集）

発行する株式の種類及び数：当社普通株式 2,641,200株

発行価格：1株につき595円

発行価格の総額：1,571,514,000円

払込金額：1株につき560.90円

払込金額の総額：1,481,449,080円

資本組入額の総額：720,639,801円

払込期日：平成25年1月23日

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格で募集を行いました。

②自己株式の処分（一般募集）

処分株式の種類及び数：当社普通株式 271,600株

処分価格：1株につき595円

処分価格の総額：161,602,000円

払込金額：1株につき560.90円

払込金額の総額：152,340,440円

払込期日：平成25年1月23日

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、処分価格で募集を行いました。

③三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先とする第三者割当による新株式発行

発行する株式の種類及び数：当社普通株式 173,500株

払込金額：1株につき560.90円

払込金額の総額：97,316,150円

資本組入額の総額：48,658,075円

募集方法：当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）に関連して、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先として行いました。

払込期日：平成25年2月6日

④資金の使途

今回の一般募集による新株式発行、自己株式の処分及び第三者割当増資による手取概算額合計1,713,105,670円については、600,000,000円を平成26年3月期中に、500,000,000円を平成27年3月期中に、新業態である「天井・天ぷら本舗さん天」、既存業態である「和食さと」、「かつや」及び「すし半」の新規出店のための設備投資資金に充当し、残額を、自己資本比率の回復を図るため、平成26年3月期の資金計画において予定される借入金の返済に充当する予定であります。